

2015年7月31日

大規模修繕工事の作業休日に、住戸の通風、採光を確保 仮設足場の養生シート開閉システム「らくまきくん楽巻君」を実用化

(株)長谷工リフォーム(本社:東京都港区、社長:鹿倉 克幸)は、このたび、マンションの大規模修繕工事の作業休日に、住戸の通風、採光、眺望を確保する「楽巻君」(商標登録済)を実用化しました。

「楽巻君」は、仮設足場に設置する養生シートを部分的に開閉できるアイデア製品です。マンションの大規模修繕においては、工事期間中は塗料の飛散や落下物による事故を防ぐため、建物を仮設足場と養生シートで覆っています。このため、居住者から「室内が暗い」「工事の無い日は窓を開放したい」「ベランダで洗濯物・布団を干したい」「風通しを良くしたい」などの様々なご意見をいただいております。

長谷工リフォームでは、こうしたご意見をもとに機材メーカーと共同で、簡単な操作で部分的に開閉できる仮設足場材の開発に取組み、「楽巻君」の実用化に結び付けました。今後は、大規模修繕工事において居住者のご負担を軽減するメニューのひとつとして、首都圏を中心に導入提案をすすめて参ります。

【「楽巻君」の特長】

- ◇建物を覆う仮設足場の養生シートを部分的に開閉可能
- ◇工事の無い日はバルコニー側からの通風や採光、眺望を確保
- ◇台風時に養生シートが風に煽られる対策としても有効



[「楽巻君」を試験採用した大規模修繕工事物件の外観]

【養生シートの寸法、開閉について】

- ・養生シートの基本サイズは幅 1m83cm・高さ 6m60cm又は 5m40cm で、物件毎に上下に連結して全体サイズの調整を行います。
- ・養生シートの開閉は、作業員が “スダレ” や “ブラインド” を巻き上げる要領で、養生シートの端部に取り付けられている引き紐により簡単に行えます。

【お客様の声】（東京都大田区の大規模修繕工事物件にて試験採用）

- ・晴れの日の洗濯物の乾きが良くなってよかった。
- ・部屋のカーテンを開けると明るさを感じられてよかった。
- ・陽が入るようになり、布団が干せるようになってよかった。
- ・洗濯物を部屋干しせずに済んでよかった。
- ・メッシュシートがあると日当たりが悪く、寒さを感じるが多かったので、いつときでも暖かさを感じられて良かった。